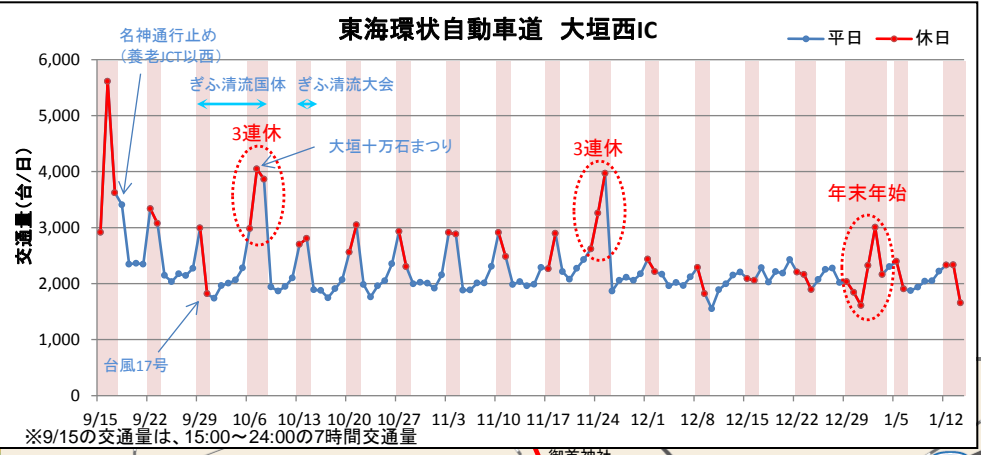
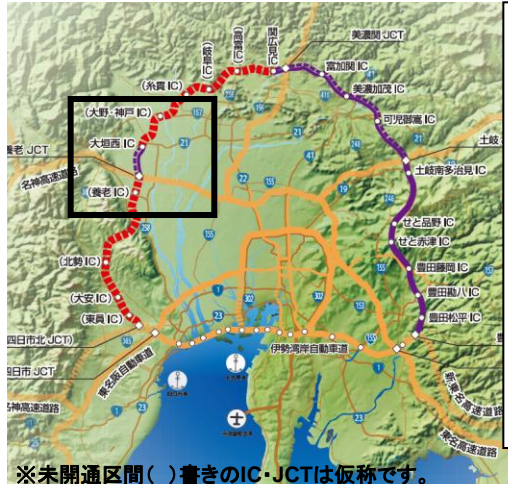


- 東海環状自動車道(以下:「東海環状道」という)の今回開通区間の開通後4ヶ月の交通量は約28万台、平均交通量は全日約2,300台/日、平日2,100台/日、休日2,700台/日でした。
- 休日交通が平日交通の約1.3倍であり、周辺他ICと比較しても休日の利用率が高い状況です。
- 周辺の高速度道路ICの出入り交通量は、開通後0.94~1.02倍であり、特に大垣ICで減少しています。
- 年末年始では、年末の交通量が少なく、年始の交通量が約3,000台に増加する傾向が見られました。



~TOPICS~

大垣西IC利用が多かった日

TOP1: 9月16日(日)(約5,600台)
→開催翌日

TOP2: 10月7日(日)(約4,000台)
→大垣祭り開催

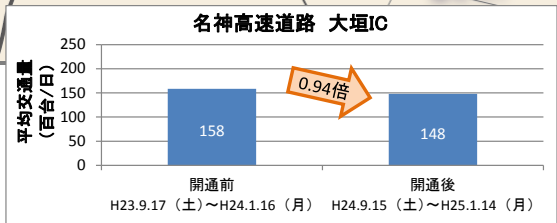
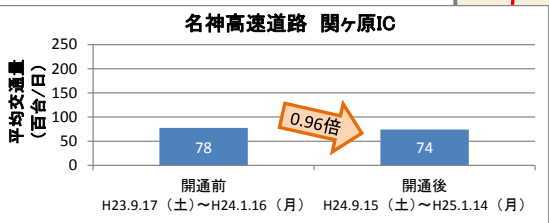
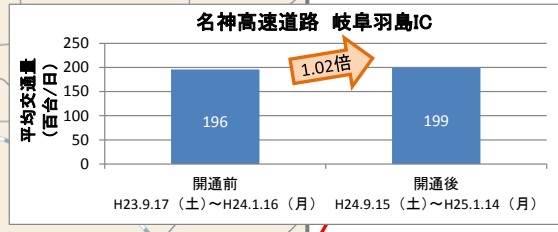
TOP3: 11月25日(日)(約3,900台)
→3連休最終日

▼交通量の平日・休日比率※

IC名	平日・休日比
大垣IC	0.84
岐阜羽島IC	0.86
関ヶ原IC	1.02
大垣西IC	1.27

※休日出入交通量÷平日出入交通量

至滋賀県



※上記数値は、各ICの出入り交通量を示しています。
 ※記載の交通量は、交通量調査による数値を百台単位に四捨五入したものです。
 ※名神高速、東海環状道のグラフ内の数値は、各ICの出入り交通量データです。
 中日本高速道路データ 調査時間(0:00~24:00)です。
 ※休日には、年末年始を含みます。(12月29日~1月3日)